

人生後半戦をどう生きるか？

おひとりさま の未来を考える

つながる終活、未来へつなぐ

主催：公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク
NPO法人アライブ・ラボ



参加無料

2025

5.10^土

14:00～16:00

場所：ろうきんホール
徳島市南末広町5-23-64
駐車場：無料

第1部トークセッション

14:10 ～15:00

茶屋元崇行さん×木下紫乃さん

人生後半戦をどう生きるか？

人生100年時代を迎え、「どう生きるか？」という問いは、より多くの人にとって重要なテーマとなっています。特に、50代以降の「人生後半戦」を充実させるためには、経済・健康・つながりの視点が欠かせません。

コーディネーター

岡 昌伸

NPO法人アライブ・ラボ
理事長

高齢者の孤立や孤独死を防ぐため、ミドル世代への啓発を兼ねた居場所づくりを実施。「雑談カフェ」のれん分けプロジェクトも展開中。



第2部対話型ワークショップ

15:00～16:00

茶屋元崇行さん 木下紫乃さん

ゲストとワイワイ 人生後半戦の話をしよう

テーマ①茶屋元崇行さん

おひとりさまの終活のリアル

- ・誰にまかせ、何をたくすか？
- ・どんな仕組みがあるのか？
- ・未来へつなぐ終活とは？

テーマ②木下紫乃さん

おひとりさまの生き方と選択肢

- ・誰もが「おひとりさま」になる 時代
- ・その備えとは？
- ・スナック雑談とみとり友達の可能性

質疑応答&アンケート

名刺交換、交流

対談ゲスト

遺贈寄付と終活のリアル

おひとりさまの生き方と選択肢



茶屋元 崇行さん

株式会社ファイン

社会福祉士/宅地建物取引士/
浄土真宗本願寺派教師



木下 紫乃さん

株式会社ヒキダシ

昭和女子大学ダイバーシティ推進機構アドバイザー、紫乃ママ

お申込み
お問合せ

WEBフォームまたはお電話・FAXにてお申込みください

☎088-678-2130

☎ FAX:088-611-3323



【連絡先】公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク/NPO法人アライブ・ラボ

パネリスト紹介



茶屋元 崇行さん
株式会社ファイン 統括本部長

社会福祉士/宅地建物取引士/浄土真宗本願寺派教師

1981年大分県生まれ。法政大学法学部卒業後、大分合同新聞社編集局を経て株式会社ファイン入社。2010年、邸宅型家族葬式場「判田台会館・備庵」の立ち上げに参画し、現在は建設中の会館を含め9会館を運営、年間施行は約1300組。ジェロントロジー（老年学）をベースに、ウェルビーイングとライフ・エンディングを結び取り組みを展開。「おひとりさま」の課題解決や自己実現の支援を軸に、「みんなの後見センター」「おおいた終活フェア」「おとな女子の美活サロン」など幅広い事業を主宰。2024年「おおいたビジネス オブザ・イヤー」受賞。



木下 紫乃さん
株式会社ヒキダシ 代表取締役

昭和女子大学ダイバーシティ推進機構アドバイザー
「スナックひきだし」紫乃ママ

1968年和歌山県生まれ。慶應義塾大学卒業後、リクルート入社。その後海外帯同や5社の転職、2度の離婚を経験し、2006年より人材開発企業で次世代経営者育成やダイバーシティ推進に携わる。2013年、45歳で慶應義塾大学大学院へ進学し、新しい働き方や教育を研究。2016年、中高年のキャリア支援を目的に株式会社ヒキダシを設立。2017年からは「スナックひきだし」を開店し紫乃ママとして人と人をつなぐ場を提供、延べ1000人以上が来店。2024年社会福祉士国家資格取得。

著書

『会社を辞めて幸せな人が辞める前に考えていること』（日経BP）
『45歳からの「やりたくないこと」をやめる勇気』（日経BP）

このイベントは「人生100年時代を前向きに生きるためのヒントを得る場」として、幅広い世代の方にご参加いただける内容となっております。

- 50代以上のシニア・プレシニア世代
- 終活・遺贈寄付に関心がある方
- おひとりさまの将来を考えたい方

- 定年後やセカンドキャリアを模索している方
- 家族や知人の終活をサポートしたい方
- 新たなつながりやコミュニティを求めている方

主催 | 公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク / NPO法人アライブ・ラボ

お申し込み

 FAX:088-611-3323

2025年5月10日(土)開催

遺贈寄付・終活・おひとりさまの未来を考えるセミナー

氏名		事業所名	
住所			
お電話		FAX	
E-Mail		生年月日	